

令和7年7月30日

竹原市ゆかりの陶藝家 今井政之展 開催 ～寄附作品の初の展覧会～

竹原市・竹原市教育委員会は、竹原市新庁舎移転記念展として、展覧会「竹原市ゆかりの陶藝家 今井政之ーいのちあるものの姿を求めてー」を開催します。

令和5年度に寄附を受けた今井政之の美術作品のうち、今回の展覧会では30点を展示します。

◆ 展覧会の見所

- 寄附を受けた後、初めて作品を展示
- 今井政之の様々な技法を用いた作品を展示
- 今井政之の代表的な技法「面象嵌（めんそうがん）」の大皿を展示

◆ 展覧会の概要

【会期】令和7年8月7日（木）～20日（水）会期中無休

【開館時間】9時～16時（入館は15時30分まで）

【観覧料】無料

【会場】竹原市役所1階多目的ホール（竹原市中央五丁目6番28号）

◆ 関連イベント

- オープニングセレモニー

【日時】令和7年8月7日（木）8時40分～9時30分

【場所】竹原市役所1階多目的ホール（竹原市中央五丁目6番28号）

【内容】オープニング式典・担当学芸員による作品解説

- 今井政之の器で楽しむ喫茶

【期間】令和7年8月1日（金）～31日（日）

【実施時間】11時～16時（入館は15時30分まで）

【場所】旧森川家住宅（竹原市中央三丁目16番33号）

【入館料】喫茶利用者は150円で、別途飲食代が必要。その他の者は300円

【内容】今井政之の器を使ったメニューの提供、作品展示（2点）

問い合わせ

竹原市教育委員会 文化生涯学習課 担当：松浦、新潟

T E L 0846-22-2328 F A X 0846-22-8460

今井 政之（いまい まさゆき）

昭和5（1930）年生、令和5（2023）年没

今井政之は大阪市で出生後、戦時中の疎開をきっかけに少年時代を竹原市で過ごしました。広島県立竹原工業学校（現在の広島県立竹原高等学校）を卒業後、陶芸の道を志し、岡山・京都で修業を積んだ後、昭和 53（1978）年、郷里の瀬戸内海を臨む竹原市高崎町に豊山窯を築き、生涯にわたって制作の拠点としました。

作品の本体に異なる色合いの土を埋め込んで模様を作り出す技法「面象嵌（めんそうが ん）」の日本陶芸界の第一人者として、平成 21（2009）年に旭日中綬章を受章し、平成 23（2011）年に文化功労者に顕彰され、平成 30（2018）年に文化勲章を受章されました。

また、長年にわたる地域教育や芸術文化への功績を受けて、平成 24（2012）年には竹原市名誉市民に選定され、平成 30（2018）年には広島県名誉県民として顕彰されました。

展覧会の展示作品



象嵌彩窯変 悠久の貌 大皿（平成 17(2005)年）



苔泥彩魚文 大壺（昭和 46(1971)年）